

## 第31回 全国夏期セミナー



**大会日程**

2012年8月4日（土）～8月6日（月）

（2012年1月 第一報案）

**会場**

一日目：山口県 湯田温泉 かめ福

二日目・三日目：山口大学キャンパス

大会テーマ

より豊かな性教育を求めて～現実をみつめ、子どもとともに未来をひらく～

第31回全国夏期セミナーを山口県で開催することになりました。私たち性教協は、性教育というキーワードを通して、社会の動きをしっかりと見つめ、子どもたちが様々な力を確実に付けていくために大切なことは何か、私たちにできることは何かを探ってきました。そして常に基本に立ち返りながらも、時代にあった新たな工夫を施した授業の創造や、さまざまな人とのネットワークを広げていく活動を展開してきました。しかしながら、昨年の3・11以降、大人も子どもも新たな課題を背負い、豊かに生きていくことがより一層難しくなっている現実があります。今回のセミナーでは、そんな現実をより一層リアルに捉え、未来を生きる子どもたちに何を伝え、何を継承し、子どもたちとともにどんな未来をひらいていけるのか等々を深め合えるようにと、現地の皆さんと共に上記のテーマに決定させていただき、様々な角度からこのテーマに迫っていきけるよう準備を進めています。一人でも多くの方のご参加を心からお待ち申し上げます。

全国夏期セミナー実行委員長 **塩塚秀美**（性教協本部代表幹事）／現地実行委員長 **末岡久枝**（山口性教協代表）／副実行委員長 **星野恵**（性教協本部幹事）／副実行委員長 **渡辺大輔**（性教協本部幹事）

参加費

- 〈三日間〉 一般 10500円 全国会員 9,500円
- 学生：一般 3,000円 全国会員 2,000円 中高生 1,000円
- 〈一日〉 1・3日目 一般 3,000円 全国会員 3,000円
- 2日目 一般 5000円 全国会員 4,000円
- 〈二日〉 一般 8000円 全国会員 7000円
- 学生：一般 1,000円 全国会員 1,000円 中高生 500円

〈日程概略〉

|            | 9 | 10   | 11 | 12               | 13               | 14               | 15  | 16          | 17 | 18                    | 19 |                       |
|------------|---|--|----|------------------|------------------|------------------|---|-------------|----|-----------------------|----|-----------------------|
| 8/4<br>(土) |   |  | 受付 | 開<br>会<br>行<br>事 | 基<br>調<br>報<br>告 | 記<br>念<br>講<br>演 | 休<br>憩  | トーク&<br>トーク |    | 打<br>ち<br>合<br>わ<br>せ |    | 全<br>国<br>交<br>流<br>会 |
| 8/5<br>(日) |   | 模<br>擬<br>授<br>業<br>あ<br>な<br>た<br>に<br>フ<br>ィ<br>ッ<br>ト |    |                  |                  |                  | 分<br>科<br>会<br>あ<br>な<br>た<br>に<br>フ<br>ィ<br>ッ<br>ト |             |    | 定<br>期<br>総<br>会      |    |                       |
| 8/6<br>(月) |   | 理<br>論<br>講<br>座   |    | 閉<br>会<br>行<br>事 |                  |                  |   |             |    |                       |    |                       |

8月4日(土)午後

かめ福

〈開会行事〉 12:00~12:30 (開会アトラクション企画進行中)

〈基調報告〉 渡辺大輔 副実行委員長(性教協本部幹事) 12:30~13:00

〈記念講演〉 増山 均 13:00~14:30

テーマ: 日本社会における子ども観の転換 —子どもへの「まなざし」を問い直す—

### 増山 均

1948年、栃木県宇都宮市生まれ。日本福祉大学社会福祉学部教授を経て、早稲田大学文学学術院教授。専門は、社会教育学、社会福祉学。子育て問題、教育・福祉問題、子どもの人権と文化問題など、総合的視点から研究を進めている。日本子どもを守る会の副会長、『子ども白書』(日本子どもを守る会編集)の編集委員長。文部科学省「全国家庭教育フォーラム」、「全国教育委員長研修会」の講師をはじめ、各自治体の子育て支援・家庭教育・社会教育関係の講座の講師、審議会の委員などを務める。

著書『子ども研究と社会教育』(青木書店)『子育て新時代の地域ネットワーク』(大月書店)『子どもの権利条約ゼミナール』(かもがわ出版)『教育と福祉のための子ども観』(ミルヴァ書房)『アニメーションが子どもを育てる』(旬報社)『子育ての知恵は竹林にあった』(柏書房)他多数



〈トーク&トーク〉 15:00~17:00

夏期セミナー恒例の「トーク&トーク」は、今回は地元山口でまさに「性と生」というキーワードの元今を生きているお二人と、支援者としての生き方を貫いている方の登壇です。

テーマ: ~共に生きる ~出逢い・つながり・支え合い~

コーディネーター  
友定保博

山口大学教育学部教授 専門は学校保健・保健教育学。学校保健活動は子どもの生存・発達を保障する教育の営みという立場から、養護教諭の実践や地域保険関係者等と連携した健康教育事業などを支援している。

パネリスト(50音順)

- ① **しの武** 画家 1972年山口県生まれ。実親の行方不明で3歳まで祖母に育てられ、その後児童養護施設を利用。16歳で母親になり、33歳でおばあちゃんになる。周囲に支えられ現在がある。現在は画才をいかし、人生の中で感じたことをことばにし、鬼の絵と共に発信し、多くの人の共感を呼んでいる。
- ② **中村佳紀** G I D当事者 幼少期の頃から自分の性に違和感を感じながら過ごす。高等専門学校在学中にカミングアウト。卒業式の答辞でみんなに支えられたことを述べ、毎日新聞にも掲載
- ③ **佐伯里英子** 山口県内の小・中学校の養護教諭として、健康教育・性教育に取り組み、思春期の子どもたちの揺れに向き合ってきた。退職前4年間は教頭職として、保健室で支え励ます養護教諭の姿を見てきた。現在は、山口大学教育学部附属教育実践総合センターで学生アドバイザーとして大学生に関わっている。

〈模擬授業&分科会の打ち合わせ〉 17:10~18:00 (かめ福)

〈全国交流会〉 18:30~20:30 (かめ福)

8月5日（日）午前・午後

午前〈模擬授業予定〉

| 対象          | テーマ           |
|-------------|---------------|
| 小<br>学<br>校 | いのちの連続性       |
|             | からだのしくみ       |
|             | 性的被害          |
|             | 性感染症・エイズ      |
|             | 多様な性          |
|             | 多様な家族         |
|             | ジェンダー         |
|             | コミュニケーション・関係性 |
|             | 性情報           |
|             | その他           |

| 対象     | テーマ      |
|--------|----------|
| 高<br>校 | 性交・避妊・中絶 |
|        | 性感染症     |
|        | 多様な性     |
|        | ジェンダー    |
|        | 多様な家族    |
|        | 戦争と性     |
|        | 性とメディア   |
|        | 性的自己決定能力 |
|        | 恋愛・関係性   |
|        | その他      |

| 対象          | テーマ              |
|-------------|------------------|
| 中<br>学<br>校 | 思春期の心とからだの変化     |
|             | 妊娠と出産            |
|             | 多様な性             |
|             | 性感染症             |
|             | 望まない妊娠の問題（避妊・中絶） |
|             | 性交の意味を考える        |
|             | ジェンダー            |
|             | 恋愛について           |
|             | 性被害・性暴力・DV・レイプ   |
|             | 性情報・メディアリテラシー    |
|             | 性の商品化            |
|             | その他              |

| 対象   | テーマ                          |
|------|------------------------------|
| 障がい児 | いのち・こころ・からだ・恋愛・<br>ふれあい・自己決定 |

|                        |
|------------------------|
| 〈あなたにフィットプログラム〉（午前・午後） |
| 四つのテーマを準備中             |
| 若者向け                   |
| 養護教員向け                 |
| 担任向け                   |
| 保護者向け                  |

午後 〈テーマ別分科会予定〉

| テーマ              |                     |
|------------------|---------------------|
| 性教育実践            | 性感染症                |
| 多様な性と生           | 性の健康                |
| 性虐待・DV・デートDV・性被害 | 性の商品化               |
| 学校で取り組む性教育       | 障がい児・者の性と生          |
| 性情報・メディアと性       | 思春期の性               |
| 地域で取り組む性教育       | 世界の性教育              |
| 家庭の中の性教育         | 性と生のデータを読み解く        |
| 助産師が行う性教育        | 総合学習と性教育            |
| 性教育を広める          | 季刊『SEXUALITY』をもとに学ぶ |
| スクールセクハラ         | さまざまな年齢の性と性<br>その他  |

〈性教協定期総会〉 17:00～18:30 山口大学キャンパス

8月6日(月)午前

山口大学キャンパス

〈理論講座〉 9:20~11:50

1、 村末勇介(性協教九州ブロック幹事・鹿児島県公立小学校教諭)

1963年熊本県生まれ。5年生を受け持った新任時代、性教育や「いのち」の教育の必要性を実感し、実践研究にとりくみ始めた。現在、性・死・自然・文化・食・からだの6つの視点から「いのち」に迫る実践を追究している。元NHK教育テレビ『みんな生きている』番組委員。共著に、『新版 人間と性の教育 いのちとからだ・健康の学習』(大月書店)など。日々の実践を紹介した、ホームページ「天までとどけの屋根裏部屋」も開設している。

(仮テーマ)「いのち」はここにあるんだよ～子どもと共に学びを創る～

2、 中塚幹也(岡山大学医学部保険学研究科教授)

ジェンダークリニックや産婦人科「生殖内分泌グループ」に属し、その中心的存在として様々な症例に携わっている。近年注目が集まっている「性同一性障害」各方面との連携を図りながら、多くの患者たちと向き合ってきた。「性同一性障害」における、国内トップクラスの専門医である。治療行為のみならず、様々な角度から患者を支えている。

(病院・医師を探すHPより引用)

(仮テーマ)「性同一性障害と社会」

〈閉会行事〉 12:00~12:30

- \* 実行委員長の総括
- \* 現地実行委員会の紹介
- \* 第32回全国夏期セミナー(京都セミナー)の紹介
- \* 閉会の辞

以上のような日程と内容で、第31回全国夏期セミナー山口大会を山口県山口市で開催します。今から今年の日程表に「性教協・夏期セミナー」を組み込んでください。

正式な要項・申込書は2012年4月頃にできあがる予定です。

※ホームページにもご注目ください。参加申し込みもHPからできるようになります。

<http://seikyokyo.org>



山口大会のシンボルマークです。

セミナーの内容に関するお問い合わせは

〒151-0073 東京都渋谷区笹塚1-56-6クレセントプラザ笹塚60C  
“人間と性”教育研究協議会事務所

TEL 03(3379)7556 FAX 03(3379)7561

受付時間：火・木曜日の17時~20時